日本リハビリテーション医学会 平成21年度第2回理事会 議事録

日　時：平成21年6月3日(土)　12時～14時20分
場　所：グランシップ（静岡）　10F　1001-1
構成員：理事16名，監事2名
出席者
理事長／里宇明元
常任理事／赤居正美・上月正博・吉永勝訓
理　事／朝貝芳美・安保雅博・生駒一憲・出江紳一
伊藤利之・久保俊一・才藤栄一・住田幹男
田島文博・椿原彰夫・蜂須賀研二・水間正澄
監　事／江藤文夫・土肥信之
名誉会員／上田　敏・千野直一・中村隆一・村上惠一
米本恭三
第46回学術集会会長・幹事／木村彰男・長谷公隆
第47回学術集会幹事／下堂薗恵
専門医会幹事長／菊地尚久

議　題

Ⅰ．報　告

1）常任理事会報告
吉永常任理事から，平成21年度第3回常任理事会の報告があった．

2）会員現況報告について
吉永常任理事から，会員現況について報告があった．

3）第46回学術集会の準備状況について
木村彰男学術集会会長から報告があった．

4）評議員会・総会の資料および議事について
吉永常任理事から評議員会・総会の資料および予定されている議事について，説明があった．

5）評議員選挙の実施について
吉永常任理事から評議員選挙規定の一部改定内容および今後の予定について，説明があった．

Ⅱ．一般審議事項

1）会員の入退会について
吉永常任理事から説明があった．

2）平成21年度地方会事務局運営補助金について
上月常任理事から説明があり，審議の結果，原案どおり承認された．

3）第47回学術集会の準備状況について
下堂薗幹事から説明があった．

4）会費を2年以上滞納した者の除名について
吉永常任理事より，会費を2年以上滞納した者の除名について説明があり，名簿を回覧した．該当者名簿については，学術集会期間中に学会受付で確認できることとした．

5）平成20年度外国人リハビリテーション医交流助成候補者について
赤居常任理事から説明があり，3名の候補者について審議の結果，原案どおり承認された．

6）社会保険等委員会関係
吉永常任理事，水間理事から説明があった．
・内保連，外保連を通じて22年度診療報酬改定に向けての提案書を提出した．
・医療ニーズの高い医療機器等に関する要望書提出について説明があった．
・日本病院団体協議会から出された「医療・介護提供体制及び診療報酬体系のあり方について」に関する説明があった．

7）福祉用具WEBアンケートについて
住田理事より，関連機器委員会が作成した同アンケート(案)について説明があった．実施することが承認され，内容については役員から意見を収集したうえで修正し，次回の役員会で再度審議することとなった．また，WEBアンケートの分析作業の軽減について議論された．

8）研修施設WEBシステムについて
蜂須賀理事より，認定委員会よりWEBシステムを用いた研修施設審査を導入したい旨の報告があり，方向性については承認された．具体的方法については，認定委員会で引き続き検討してもらうことになった．

9）平成21年度指導責任者の新規認定について
蜂須賀理事から説明があり，審議の結果，提案どおり30名の認定が承認された．

10）平成21年度研修施設の者の新規認定について

蜂須賀理事から説明があり，審議の結果，提案どおり15施設の認定が承認された．

11）平成21年度研修施設年次報告書による認定要件確認について

蜂須賀理事から説明があり，審議の結果，提案どおり456施設の認定が承認された．また，不適格および査定保留の施設についてその理由が説明された．

12）移行による専門医認定について

蜂須賀理事から説明があり，審議の結果，提案どおり70名の認定が承認された．

13）指導責任者の資格更新について

蜂須賀理事から説明があり，審議の結果，提案どおり2名の認定が承認された．

14）専門医・認定臨床医の資格更新について

蜂須賀理事から説明があり，対象者1,119名についての審査進捗状況について説明があった．915名については更新が承認され，保留の110名については書類の再提出等の要求などにより，引き続き更新作業を続けることが報告された．

15）病態別実践リハビリテーション医学研修会について

椿原理事より説明があり，審議の結果，原案どおり承認された．

16）その他

(1) 後援・協賛について

吉永常任理事から説明があり，審議の結果，原案どおり承認された．

Ⅲ．各種委員会等報告

1）各種委員会報告

平成21年5月2日から平成21年5月27日までの間に開催された委員会について，次の通り各担当理事から報告があった．

①	教育委員会	椿原理事
②	認定委員会	蜂須賀理事
③	会則検討委員会	伊藤理事
④	評価用語委員会	才藤理事
⑤	国際委員会	久保理事
⑥	関連機器委員会	住田理事
⑦	診療ガイドライン委員会	生駒理事
⑧	システム委員会	田島理事

2）専門医会報告

菊地専門医会幹事長から，専門医会報告があった．22年度の専門医学術集会の開催日を11月20日～21日に変更するとの説明があった．

3）専門医試験問題解説の学会誌掲載開始について

安保理事から報告があった．

4）細則（2)–g項目による生涯教育研修単位の申請について

椿原理事から説明があり，審議の結果，原案どおり承認された．否の案件については，理由を求めた方がよいとの発言があった．

5）その他

出席された名誉会員から現況報告や学会への期待などについて，発言があった．

以　上

日本リハビリテーション医学会 平成21年度第3回理事会 議事録

日　時：平成21年7月25日(土)　12時～16時

場　所：東京国際フォーラム　ガラス棟602

構成員：理事16名，監事2名

出席者

理事長／里宇明元

常任理事／赤居正美・上月正博・吉永勝訓

理　事／朝貝芳美・安保雅博・生駒一憲・出江紳一
伊藤利之・久保俊一・才藤栄一・住田幹男
田島文博・椿原彰夫・水間正澄

監　事／江藤文夫・土肥信之

専門医会幹事長／菊地尚久

議　題

Ⅰ．報　告

1）平成21年度施政方針

里宇理事長から，今年度の事業計画について，特に重点項目に関する説明があった．

2）常任理事会報告

吉永常任理事から，平成21年度第5回および第6回常任理事会の報告があった．

3）会員現況報告について

吉永常任理事から，会員現況について報告があった．

Ⅱ．重要審議事項

1）評議員選挙について

吉永常任理事から，第3回評議員選挙実施に対する検討委員会報告があり，下記について検討を行った．

①選挙業務について本年度は(株)教育ソフトウェアに委託することを決定した．次回以降は予算軽減の観点から別の方法も検討することを確認した．

②各地域の評議員定数については，200名を各地区の正会員数（平成21年9月1日現在）に按分比例し，小数点以下を切り捨てた数（合計は200名以下となる）を定めることとした．またこの決定は学会誌等で告知することとした．

③各評議員名簿作成に関する懸案事項については，対応をすべて委員会案どおり行うことで承認された．

④今後のその他諸懸案事項について検討した．特に次回の役員選挙については定款に基づき選挙権，被選挙権とも現行評議員で実施することを確認した．

⑤各地方会から推薦のあった評議員選挙に関する選挙管理委員および予備委員を承認した．予備委員も含めて委嘱状と役割について通知することとした．

2）データマネジメントについて

赤居常任理事から説明があった．学会より申請していた平成21年度老人保健事業推進費等補助金の交付決定を受け，学会として今後のデータマネジメント活動の方向性について討議を行い，同事業の実施体制を速やかに構築すること，および，データマネジメントワーキンググループ（WG）において，データマネジメントに関するコンサルテーションを具体化していくことを確認した．

3）会員名簿の作成について

吉永常任理事から会員名簿について過去の経緯と他学会の現状について説明があり，今後の対応につい意見交換を行った．役員会での議論を受けて今後の方向性について常任理事会で検討することとなった．

Ⅲ．審議事項

1）会員の入退会について

吉永常任理事から説明があった．

2）福祉用具WEBアンケートについて

住田理事から，関連機器委員会が作成した同アンケート（修正案）について説明があり，審議の結果，案どおり実施することで承認された．

3）研修施設WEBシステムについて

安保理事，菊地認定委員会委員長から説明があり，審議の結果，実施の方向性を承認し，引き続き認定委員会で内容についての検討を行っていくこととした．

4）社会保険等委員会関係

吉永常任理事，水間理事から説明があった．

中医協が開始した回復期リハビリテーション病棟「質の評価」の効果に関する実態調査検討委員会報告，社会保険等委員会で実施した回復期病棟に関するアンケート調査の中間報告などが報告され，意見交換を行った．医療ニーズの高い医療機器等に関する要望書提出について説明があった．

5）平成21年度指導責任者の新規認定について

安保理事から説明があり，審議の結果，提案どおり11名の認定が承認された．

6）平成21年度研修施設の者の新規認定について

安保理事から説明があり，審議の結果，提案どおり14施設の認定が承認された．

7）平成21年度指導責任者資格更新について

安保理事から説明があり，審議の結果，提案どおり3名の資格更新が承認された．

8）平成21年度専門医および認定臨床医の資格更新について，

安保理事より，今回の審査対象者132名について67名を適格，56名を資格喪失（辞退含む）とする案が説明され，審議の結果，提案どおり承認された．

9）平成21年度新規実習研修会について

椿原理事より，「肢体障害者職業復帰研修会」についての説明があり，審議の結果，名称の再検討を主催者にお願いすることとした．実施内容等については提案どおり承認された．

10）細則（2)−e項目による生涯教育研修単位の申請について

椿原理事から説明があり，審議の結果，原案どおり2学会からの申請が承認された．

11）細則（2）-f 項目による生涯教育研修単位の申請について

椿原理事から説明があり，審議の結果，原案どおり 11 件が承認された．

12）その他

①後援・協賛について

吉永常任理事から説明があり，審議の結果，原案どおり 4 件が承認された．

Ⅳ．各種委員会等報告

1）各種委員会報告

平成 21 年 5 月 28 日から平成 21 年 7 月 24 日までの間に開催された委員会について，次の通り各担当理事から報告があった．

①	編集委員会	出江理事
②	認定委員会	安保理事
③	試験問題委員会	安保理事
④	評価・用語委員会	才藤理事
⑤	障害保健福祉委員会	朝貝理事
⑥	会則検討委員会	伊藤理事
⑦	診療ガイドライン委員会	生駒理事
⑧	広報委員会	田島理事
⑨	システム委員会	田島理事

2）専門医会報告

菊地専門医会幹事長から，専門医会報告があった．女性専門医に関する Web アンケート実施について承認された．

3）病態別実践リハビリテーション医学研修会

椿原理事から説明があり，審議の結果，原案どおり承認された．

4）細則（2）-g 項目による生涯教育研修単位の申請について

椿原理事から説明があり，審議の結果，原案どおり 15 件が承認された．

5）専門医制度推進支援事業 WG の動向

厚労省医政局長から通知のあった専門医制度推進支援事業 WG に関して，本医学会から推薦していた WG 委員候補から菊地尚久先生が選出されたことが理事長より報告された．引き続き菊地委員から，同 WG での討議内容について説明があった．

6）脳卒中対策基本法

蜂須賀理事に代わり里宇理事長から，脳卒中対策検討特別委員会の進捗状況について説明があった．

7）理事会日程

吉永常任理事から，今後の理事会等日程について説明があった．平成 22 年度第 3 回臨時理事会の開催日程について，予定を変更すべきであるとの意見があり，審議の結果，学術集会の第 2 日までに開催する方向で調整していくこととした．

8）委員の交代について

吉永常任理事から，平成 21 年 10 月からの委員交代に関して，各委員の解職・推薦の手続きについて説明があった．ガイドラインコア委員会とシステム委員会を除いては本学会員の重複委員会への参加を避け，できるだけ広い視野からの，また新しい人材発掘を伴う委員推薦をお願いしたいという常任理事会の考えが示された．

以　上